

第一回日本新生リレーカンファレンス分科会開催！ ～病院のスマートエネルギー化～ BCP(事業継続計画)・電力編

【2013年4月9日(火)開催 会場：(株)PALTEK 11階セミナールーム】

今回、新理事長のもとに新たに始まりました、『第一回日本新生リレーカンファレンス分科会』は、MINERVAに集まって頂く皆様とのビジネスマッチングを目標とする場でございます。新しい試みでしたが会場にいらっしゃった皆様からは活発な意見が飛び交いました。簡単ではございますが分科会の模様をご紹介します。



高橋理事長

【御挨拶】 NPO法人ベンチャー支援機構 MINERVA 理事長
(株)PALTEK 代表取締役会長

高橋 忠仁 氏

本日はお忙しい中、お集まり頂き、有難うございました。昨年、理事長を引き継いだ際に「一体、自分はMINERVAで何が出来るだろうか」と考えました。皆さんもご存じの通り、MINERVAは高邁な想いで始め、過去十数年、ビジネスプラン発表会を開催してきました。「MINERVAに集まる仲間でも色んなことが出来るのではないかと。MINERVAをボトムアップすることが地域、社会を活性化することにも繋がるのではないかと。それが私自身のあり方ではないかと。それには当社(PALTEK)が起爆剤になるのではないかと」思いました。今は物が豊富にあり、お客様自身が何を作ったら良いかが分からなくなっているのが、今がチャンスでもあります。それぞれの業種で意欲のある人に手を挙げてもらい、MINERVAに具体的な案件を持ち込んで頂けないでしょうか。MINERVAをボトムアップすることが社会や地域を元気にすると思っております。色んな力を持っている皆様と一緒にやっていきたいと思っております。

【プレゼンテーション】

(株)PALTEK スマートエネルギーソリューション事業部 前川 大介 氏

■自家発電の現状と対策提案

2011年の東日本大震災後、病院設備設計ガイドライン(BCP編)として震度6以上の震災を想定した病院のBCP(事業継続計画)は48~72時間(2~3日間)の電力確保が必要とされており、数時間程度しか持たない既存の自家発電では電力が不足します。しかしながら自家発電を強化しようにも設置場所の確保は困難であり、コスト的にも負担が大きく現実的には難しい状況です。今回、無瞬断で長時間電力供給を低コストかつコンパクトに実現したシステムを開発し、特に病棟入院患者が使用する人工呼吸器や輸液ポンプ・シリンジポンプ、生体情報モニターなどをバックアップすることが可能となりました。

■ニーズがある領域

上記の医療機器以外にも新生児のための保育器や薬用保冷庫、電子カルテなどのニーズがあります。また介護施設では「ナースコール」が止まってしまうとヘルパーが巡回に追われてしまうため、停電時でもバックアップを希望しています。

■将来的に接点を持ちたい領域

透析のニーズも多いですが200Vのため現システムでは対応できないため今後の検討課題です。



前川氏



会場風景

【質疑応答】

- Q: このシステムでの海外展開を考えているのですか。発展途上で電力が安定していない地域には役に立つシステムではないでしょうか。
- A: 将来的には充分あり得ると思っておりますが現段階では自分達でアプローチすることは考えていません。
- Q: 「ガスヒートポンプ」を組み込んでもらうと良いのではないですか。
- A: 技術的に検証させて頂きたいです。
- Q: モジュールの組み立ては御社でやられているのですか。
- A: ソニーエナジーデバイスで電池モジュールを開発し、ソニービジネスソリューションにて最終製品として販売しています。
- Q: BCPという観点でロードサイドのお店を活用することは出来ないでしょうか。そういうお店でも社会に貢献したいと思っており、いざという時に避難所としても使用することが出来ればBCPと実ビジネスの両方の役割を担えることが出来ます。
- A: そういう新しい考え方がMINERVAとしての提案になれば良いと思っております。
- Q: 病院の中でこのシステムの採用をする決定する最終決定者はどういう思いで購入するのですか。
- A: このシステムは今ある自家発電を置き換えるものではなく、あくまでも不足電力を保管するシステムであり、災害時のバックアップ体制のレベルをどの程度まで引き上げるかによります。

【感想】

今回、分科会を開催させて頂き、実際にいくつかビジネスとして動き出しそうな部分も感じられました。今後、別のテーマでの分科会なども企画出来ればと思っておりますので皆様からの御意見やご提案をお待ち申し上げます。

NPO法人ベンチャー支援機構 MINERVA

TEL : 045-470-8668、FAX : 045-470-8090

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード

TEL : 045-470-8088、FAX : 045-470-8090

井 汲